

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、第2回定例会における各委員会での主な審査内容等についてお知らせします。

◇審査内容の詳細は会議録に掲載します。常任委員会の模様は、常任委員会中継から視聴できます。 ※公開期間は、次の定例会の委員会の録画中継が公開されるまでです。



常任委員会中継

企画総務委員会

「事務処理適正化の取組について」

【説明】現在の事務処理適正化等検討委員会では、他部署で起こった事実を正確に伝え、事実を自分事として捉え、予防策について部内に持ち帰り話し合い、それをまた委員会でも共有する。また、その内容を部内で意識共有し、課長が課の職員と事実の共有を図り、同じような事実、案件を未然に防ぐことができるような仕組み、体制としている。

【主な質疑】

問 公印の不適正使用等の事例での流れは。

答 即応委員会を発足し、速やかな解決と事態の収束に努めた。その後、事務処理適正化等検討委員会を開催し、分析・改善策を指示した。

問 事故対応会議が発足したことによる効果は。

答 即応的に効果があったものと考えている。

問 職員の体制の在り方などの話は上がっているのか。

答 市全体でこういった事案について意識をしており、できるだけ組織力を上げていこうと取り組んでいる。

問 他の自治体の事例について、検討委員会でも本市に当てはめて考え、取り入れることによって、予防的な措置が検討できるのでは。

答 今後検討していきたい。

文教厚生委員会

「子どもの健やかな成長のため、教育現場でのマスク着用について幅広い理解とその周知を求める陳情」

【趣旨】教育現場におけるマスク非着用者に対してのいじめや差別をなくすため、様々な理由でマスクの着用ができない人がいること等について周知を求めるもの。 【市からの説明】マスクの着用は強制ではなく推奨としてきた。*リーフレット「子どものマスクの着用について」は、本市のホームページ等に掲載し、周知を図っている。

【主な質疑】

問 子どもたちの人権に寄り添い、臨機応変に対応し、周知の仕方を変えていくことが必要と考えるが見解は。

答 感染症対策と子どもの理解を両立させることが大切だと思っている。

問 「マスクの非着用による差別やいじめ・マスクが直接的な原因による不登校については、学校からの報告は受けていない。あらゆるケースを想定し、人権を基にした対応を整えていく必要がある」と認識している。

【結果】賛成全員で趣旨採択

建設環境委員会

「西東京市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例」

【説明】一般廃棄物処理手数料のうち、事業系一般廃棄物及び事業者から排出されるし尿の処理手数料について改定をするもの。 【主な質疑】 問 指定袋の料金(家庭から排出される廃棄物の処理手数料)の考え方は。 答 今後、一般廃棄物処理基本計画策定の答申を踏まえ、使用料等審議会に諮問をしていくものと考えているが、料金改定による値上げを前提とするものではない。

【主な質疑】

問 収集処理経費の増加要因は。

答 人件費・燃料費・収集車両の減価償却費が年々増加している。

問 事業系一般廃棄物の7円引き上げの根拠と、事業者への影響、事業者数、事業への周知方法は。

答 現行52円のうち、38円が柳泉園の処分費であり、残りの14円を使用料・手数料の適正化方針による上限1.5倍に改定するもの。収集事業者数は51社、排出事業者数は把握していない。非常に社会情勢が厳しい中で事業者負担をかけるものになるため、施行までの半年、しっかり周知していく。

【結果】賛成全員で可決

予算特別委員会の審査から

令和4年度補正予算の主な審査内容をお知らせします。◇質問の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は8面をご覧ください。

第2回臨時会

◆一般会計(第2号)

【主な補正内容】

新型コロナウイルスワクチン接種事業費の追加

【主な質疑】

問 接種券の印刷を指名停止中の業者へ委託することについて市の見解は。

答 本件接種券や予診票などの原版を持ち、軽微な修正により最速で対応できる現在の事業者に発注する。

【主な質疑】

問 業者の選定に関し、担当部署にて調整を重ねてきたが、国が示す期間内に業務を行う時間的な制約から他社への変更ができず、指名停止基準に定めるやむを得ない事由に該当すると考える。

【結果】

賛成多数で可決

第2回定例会

◆一般会計(第3号)

【主な補正内容】

子育て世帯生活支援特別給付金の追加

【主な質疑】

問 市独自の乗せ支援に対する考え方は。

答 事業者の方々の実態状況を踏まえながら、新たな対策についてはスピード感を持って対応していく。

【主な質疑】

問 周知・申請は。

答 チラシを活用し周知に努める。児童手当を受給している世帯の高校生に関しては、同時にプッシュ型で支給できると考えている。

【主な質疑】

問 前回の生活支援特別給付金申請者に対するプッシュ型支援の検討は。

答 前回とは別の給付であるため、考えていない。

【結果】

賛成全員で可決

◆一般会計(第4号)

【主な補正内容】

新型コロナウイルス感染症対策に係る各種事業の追加、超過交付返還金の精算

【主な質疑】

問 評価、未執行額の原因は。

答 第1弾と第2弾の合計決済総額引額で約4億8千万円の経済効果に加え、キヤッシュレス決済の取扱い

【結果】賛成多数で可決

令和4年度一般会計補正予算(第2号～第4号)の概要

補正予算	補正内容	金額
第2号	・新型コロナウイルスワクチン接種事業費の追加	2,900万円
第3号	・子育て世帯生活支援特別給付金の追加	2億300万円
第4号	・新型コロナウイルス感染症対策に係る各種事業の追加 ・超過交付返還金の精算	2億689万2,000円
一般会計予算現額		※775億5,979万2,000円

※予算現額は補正予算(第1号～第4号)を含みます。

所が250か所増加するなど、普及促進に寄与した。未執行額については、オミクロン株の感染拡大により、特に決済金額単価が高い飲食業やサービス業などの消費活動にブレーキがかかったことなどが要因と考える。

券として約1億4千万円が利用されている。また、エッセンシャルワーカーの方々に日頃の献身的な取組に対する感謝の気持ちをお伝えできたものと考えている。住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業について

*リーフレット「子どものマスクの着用について」厚生労働省・文部科学省のリーフレット。本市及び本市教育委員会のホームページにも掲載している。